

▲「社」の字を図案化した社協のマークです。



発行者 川上地区社会福祉協議会 会長 加藤光彦

「社協」は社会福祉協議会の略称です。

上図「こころん」は、とつかハートプラン（戸塚区地域福祉保健計画）のマスコットです。

コロナで困ったこと大調査

働き盛りと高齢者で差・・・前向きに考えよう！

今年2月から続いている新型コロナウイルス感染拡大の終息がなかなか見えない今日です。ここでは前田町町内会が9月に全世帯を対象に困りごとなどを調査した「生活に関するアンケート」（回答率約30%）から「新型コロナウイルスの影響」の質問に対する回答で多かった声を紹介します。

【働き盛りは仕事や家庭にストレス】60歳未満の働き盛りの年代では、仕事、家庭、家族それぞれの制限に多くの悩みや、不安を持っています

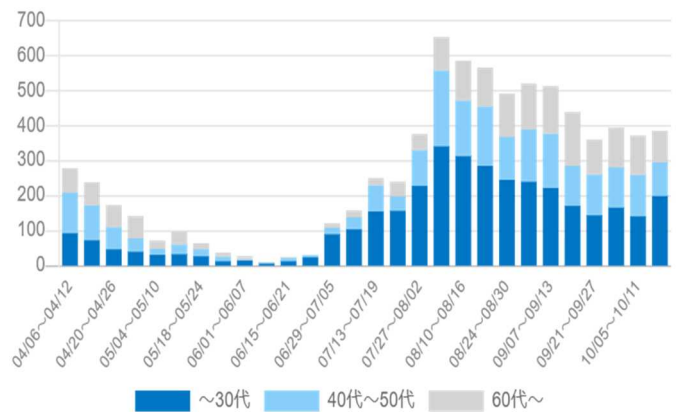
【高齢者は自身の制約にストレス】60歳以上の高齢者は自分自身の制約に困り不安を持っているようです。

働き盛り<60歳未満>の悩み

- ・感染に対する不安、（先が見えない、子どもが感染しないか不安）
- ・いままでのような生活ができない、いつになったらできるのか？
- ・閉塞感から気持ちが落ち込んでしまった。
- ・どこまで自粛すればいいのか判断がむずかしい。
- ・マスクや消毒液、トイレトペーパーが不足し購入できなかった。

【外出できないストレス】

- ・地方の実家に帰省できない
- ・首都圏内で離れて暮らしている家族や知人に会いくい。
- ・母の世代の集まりがなくなり、体力が低下し、元気がないのが心配です。
- ・親の介護に通うことが困難になった。
- ・外出（外食）などを制限され思うようにできなくて、ストレスがたまる。
- ・環境の変化による、体力や気力、意欲の低下
- ・知人、友人との付き合いの減少（人と気楽に会えなくなった）



神奈川県 年代別感染者の推移 (週別)

毎週月曜日から日曜日までの数値を週次で更新

出典：神奈川県ホームページ

- ・マスク着用がめんどろ、野外でもマスクを着用しないといけない雰囲気に疲れる。
- ・バスに乗るのが怖い。
- ・遊びに行くのが怖い。
- ・外出が減り生活に潤いがなくなった。
- ・以前は外出の制限に困惑する事もあったが、現在は最大限に気をつけて出かけられるようになって良くなりました。

【運動不足】

- ・生活習慣病のリスクが増加した。
- ・在宅勤務（1人）の為運動不足で太った

・感染の恐れから、運動の習い事に行けない、室外ジムの充実を望む

【仕事】

・仕事で、消毒、検温、記録などするため業務量が増えた。

・仕事が減って、収入減になってきている。

・在宅勤務になり、家族間の距離の取り方が難しくストレスになる。

・在宅勤務、オンライン授業によるひきこもりの日常で、ストレスがたまる。

【教育】

・子どもを遊ばせる場所が限られたこと、子ども連れの遊ぶ場所がないこと。

・長期化しているため、学校等行事の縮小で、子どもの遊び場に気を遣う。

・保育園や学校の自粛（休園、休校）には困った。

・教育の時短や、リモート授業で子ども達の遊ぶ時間が増えたのに、外で遊びにくい。

・大学に通えないが、学費だけは払わなければならない。

・学生がオンラインの授業で講義の質の低下がある。学費に見合う授業がない。

・子どもの就職活動が上手くいかない。

・マラソン大会がなくなったこと。

高齢者<60歳以上>の悩み

【不安】

・近所の方々も高齢化が進み自分が自立できなくなった時の生活に不安がある。

・コロナに感染した時の不安。

・どこで感染するかわからないので不安。

・夫婦ともども高齢なので感染が心配です。

・自分の行動は自分で決めているが、その行動が正しいか、誤りがあるかわかっていない。

・なんとなく不安。

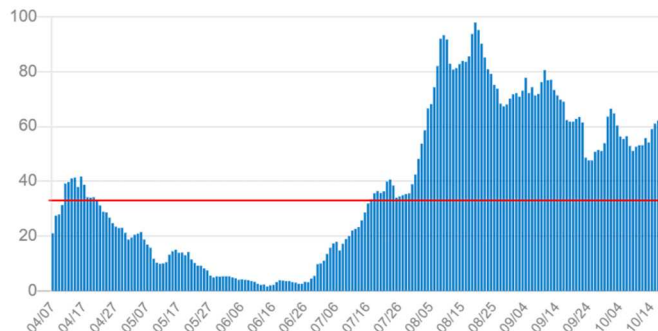
【マスク】

・マスクをとれることを願っています。

・マスク着用で暑かったり、息苦しい。

・どこに行くにもマスク着用や、買い物も混まない時間に行くことにしている。

10月17日現在、県のコロナ新規陽性者数はアラート発動基準を上回った水準で推移しています。



神奈川県の新規陽性患者数（過去1週間の平均）

60.29人 10/17の速報値（前日比：-1.85人）

神奈川警戒アラート指標として設定

アラート発動基準：33人

出典：神奈川県のホームページ

【外出できないストレス】

・県外の娘や実家の親のところに行けない。

・知人・友人となかなか会えない。

・外出を控えるため足が弱ってしまった。

・外出したいが、外出がおっくうになった。

・外出が怖くなった。

・行動範囲が制限され、狭くなった。

・相談したいことがあっても、家にいるだけで外出できず。

・自由に歩けるように、早く終息してほしい。

・外出する意欲がなくなった。

・毎日家にいて退屈です。

・家族旅行や、外食を控えているため楽しみが減って意欲を失った。

・好きなように孫に会えない寂しさがある。

・用事があっても、感染が怖くて、横浜や東京には行けない。

【メンタル】

・他人と話す機会が減ったため、言葉が出にくい。

・買い物の回数がへり、運動不足になります。

・買い物の時や、帰宅後に不安を感じる。

・お店で並んでいる時、距離を取らない人がいる。

【運動】

・スポーツクラブに行けなかったり、健康体操が中止になり、運動不足で体力低下。

・スポーツジムに通えないのでストレスがたまる。

・体力とともに意欲も低下した。

まとめ: ストレスや不安を解消し前向きに!

今後は、そんなに早く終息はないと想定をして、その中でいかに生活に潤いを持たせるか、それぞれの立場で前向きに考えていくようにしたほうがいいと思います。そのためには新型コロナウイルスの感染に関する市や区等からの情報を活用して、ストレスや不安を解消する生活をしていきましょう。(高嶋威男・川上地区社会福祉協議会副会長・前田町町内会会長)

祝 還暦迎えた川上地区連合町内会・川上地区社協 祝

川上地区連合町内会と川上地区社会福祉協議会が、今の6つの連合町内会を併せたエリアで発足した昭和35年(1960年)から数えて今年で60年になります。その後人口急増などで6つの連合町内会エリアが今の秋葉町と前田町のエリアとなった平成2年(1990年)から今年で30年になります。今年には新型コロナウイルス感染防止のため、行事・式典等はありませんでしたが、略年表で60年・30年を振り返りたいと思います。

川上地区社会福祉協議会関連略年表

西暦	和暦	できごと
1951	S26	戸塚区社会福祉協議会発足
1960	S35	川上地区連合町内会発足 川上地区社会福祉協議会発足
1960	S35	社会を明るくする運動開催
1965頃~	S40	高度成長期旧川上地区全域で工場誘致、宅地造成が盛んになる
1977	S52	市公社「前田ハイツ」竣工
1980	S55	東戸塚駅開業
1980	S55	秋葉踏切立体化完成
1985	S60	秋葉小・中学校開校
1985	S60	「ふれあいサロンひまわり」発足
1986	S61	民生委員が中心となり高齢者食事会「若葉会」発足
1987	S62	4連合町内会が分離独立

1990	H2	2連合町内会分離 現在の形になる
1992	H4	秋葉町町内会館落成
2006	H18	第1期ハートプラン(2006-11)
2008	H20	グランドメゾン東戸塚竣工
2011	H23	第2期ハートプラン(2011-16)
2011	H23	東日本大震災
2013	H25	連合 エコ活動で環境大臣表彰
2014	H26	伊藤紀子さん藍綬褒章受章
2015	H27	社協 県社協より表彰
2016	H28	第3期ハートプラン(2016-20)
2016	H28	社協 全国社会福祉大会で表彰
2018	H30	民生委員創設100年(1918-2018)
2020	R2	新型コロナウイルスで活動自粛

凡例: 連合: 川上地区連合町内会 社協: 川上地区社会福祉協議会 S: 昭和 H: 平成 R: 令和

出典: 川上の百年史(令和元年3月)、本紙バックナンバー 他

コンビニが秋葉台にやってきた!

秋葉町内会は5月、東戸塚地域ケアプラザ、ファミリーマート様他のご協力を得て秋葉台住宅地の「あきば第2保育園」駐車場において冷蔵機能付き移動販売車を使った移動販売の実証実験を行いました。

東戸塚地域ケアプラザはじめ連合町内会、地区社協、町内会・自治会では、地域の困りごと解決を模索、このなかの「買物難民問題」の解決策の一環として、実証実験を行ったものです。近隣ケアプラザのエリアで

移動販売車を稼働しているファミリーマート様



より、短期間なら実証実験に協力いただけるとのご提案をいただき実現しました。

秋葉町内会では近く買物難民問題を含む「住みよい、魅力ある地域づくりに向けてアンケート」を計画しています。実施の際はご協力を宜しく願います。



行事再開のお知らせ



ふれあいサロン「ひまわり」再開します！

秋葉町、前田町にお住まいの方ならどなたでも歓迎。年度内参加費無料。

開催時間は10時から12時です。当面昼食の提供はありません。
新しい生活様式への転換が求められています。皆様のご協力をお願いします。



- ・当日体温が37度以上の場合は、参加を見合わせて下さい。
- ・3密(密接・密集・密閉)とならないよう留意します。
- ・中止や変更になる場合は、町内会・自治会の掲示板などでご連絡します。

☎ 通常は予約不要ですが再開初回の11月20日は先着25名までの電話予約とさせていただきます。☎
申込期間 11月9日(月)～13日(金) (行事終了のため電話番号は削除しました)

開催日程：原則第3金曜 10:00-12:00 参加費：年度内は無料です(コロナ特例)

開催日	開催場所	主な催し(予定)
11月20日 金曜	秋葉町内会館	コロナに負けない！お役立ち情報
12月18日 金曜	前田町町内会館	恒例・丑の根付け(写真右)作り
1月15日 金曜	秋葉町内会館	ひまわりテーマソング発表！
2月19日 金曜	前田町町内会館	折り紙でひなまつり



子育てサークル「ぶらんこ」再開しました！ 要事前予約

対象者：秋葉町、前田町にお住まいの1歳から入園前のお子様と保護者

子育てサークル「ぶらんこ」の活動を再開しました。当面事前予約制で、先着10組とさせていただきます。原則毎月第1金曜日からその月の予約を受け付けます。参加ご希望の方は、下記までメールでご連絡下さい。なお、新型コロナウイルス感染状況などにより、



中止や変更になる場合は、町内会・自治会の掲示板などでご連絡します。

開催時間 10:00-11:30、参加費：無料 【お問合せ】主任児童委員

メール：kawakamichiku_shunin0815@yahoo.co.jp

開催日	申込開始	開催場所	開催日	申込開始	開催場所
11月16日	11月6日	秋葉町内会館	2月22日	2月5日	前田町町内会館
12月14日	12月4日	前田町町内会館	3月15日	3月5日	秋葉町内会館
1月25日	1月1日	秋葉町内会館			

お知らせ 「男の料理教室」(11月開催予定)は中止します。

本紙作成費の一部に赤い羽根共同募金からの助成金が使われています。
バックナンバーは「戸塚区社協ホームページ」に掲載されています。



じぶんの町を良くするしくみ。
赤い羽根共同募金